

# 「今、何の病気が流行しているか！」

## (川崎市感染症発生動向調査事業—令和5年第28週)の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか! (令和5年第28週)」を作成しましたのでお知らせします。

令和5年第28週 (令和5年7月10日から令和5年7月16日まで)

第28週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)新型コロナウイルス感染症 2)ヘルパンギーナ 3)感染性胃腸炎**でした。

**新型コロナウイルス感染症**の定点当たり患者報告数は9.79人と前週(8.75人)から増加しました。

**ヘルパンギーナ**の定点当たり患者報告数は6.08人と前週(8.14人)から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

**感染性胃腸炎**の定点当たり患者報告数は3.95人と前週(3.76人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

**“こんな病気にも気を付けて! ~破傷風~”**について取り上げました。

破傷風は、傷口から侵入した破傷風菌が体内で増殖し、毒素を産生することによって、筋肉の硬直やけいれん等が生じる感染症です。全身性破傷風の場合は、呼吸ができなくなり死に至ることもあります。破傷風菌は土壌に広く分布しているため、刺し傷や火傷などの傷口を土等で汚染されたまま放置すると、感染する危険性が高くなります。特に被災地などで作業をする場合は、厚底の靴等を着用してけがを防ぐことが重要です。

破傷風の予防にはワクチン接種が非常に有効であり、国内では小児を対象とした定期接種の導入により、報告数は激減しました。破傷風含有ワクチンを確実に接種するとともに、けがをした際には傷口をしっかりと洗いましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関(小児科定点37施設、インフルエンザ/COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設)等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田  
電話044(200)2446  
川崎市健康安全研究所 三崎  
電話044(276)8250

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

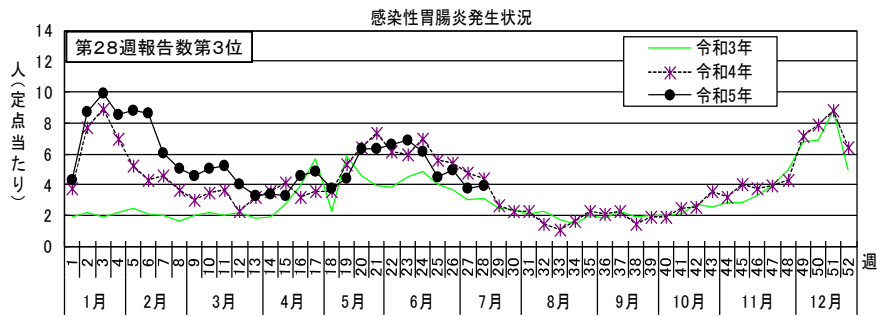
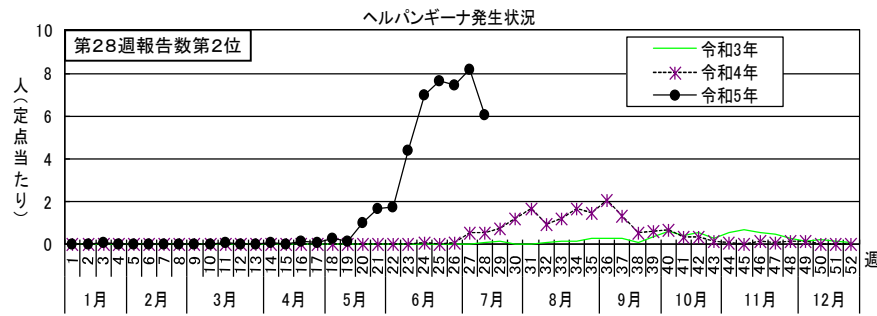
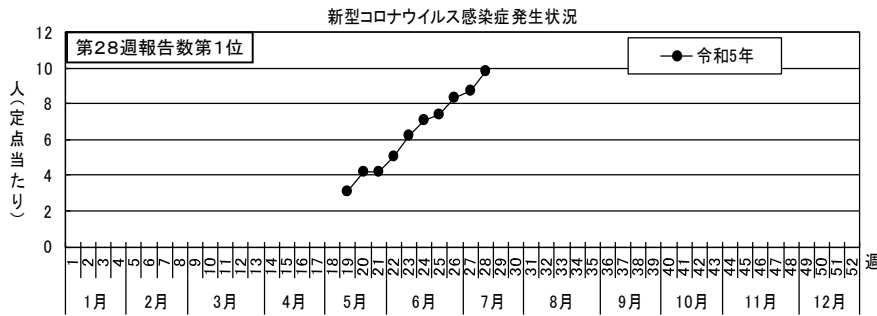
令和5年7月10日（月）～令和5年7月16日（日）〔令和5年第28週〕の感染症発生状況

第28週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 新型コロナウイルス感染症 2) ヘルパンギーナ 3) 感染性胃腸炎でした。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は9.79人と前週（8.75人）から増加しました。

ヘルパンギーナの定点当たり患者報告数は6.08人と前週（8.14人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.95人と前週（3.76人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



## こんな病気にも気を付けて！～破傷風～

破傷風は、傷口から侵入した破傷風菌が体内で増殖し、毒素を産生することによって、筋肉の硬直やけいれん等が生じる感染症です。全身性破傷風の場合は、呼吸ができなくなり死に至ることもあります。破傷風菌は土壌に広く分布しているため、刺し傷や火傷などの傷口を土等で汚染されたまま放置すると、感染する危険性が高くなります。特に被災地などで作業をする場合は、厚底の靴等を着用してけがを防ぐことが重要です。

破傷風の予防にはワクチン接種が非常に有効であり、国内では小児を対象とした定期接種の導入により、報告数は激減しました。破傷風含有ワクチンを確実に接種するとともに、けがをした際には傷口をしっかりと洗いましょう。

### 破傷風とは

#### 【病原体】

破傷風菌（土壌等の環境に広く分布）



#### 【感染経路】

創傷部位に感染

※人から人に感染することはありません。



#### 【潜伏期間】

3～21日間（多くは8日以内に発症）

#### 【症状】

口が開けにくい、嚥下困難、手足や腹部等の筋肉の硬直や痛みを伴うけいれん、頻脈、多汗等

### 破傷風を予防するためには？

#### 破傷風含有ワクチン(DPT-IPV等)の定期接種

##### <第1期>

・初回接種

生後2か月～12か月の期間に20日以上（標準的には20日～56日）の間隔を置いて計3回

・追加接種

3回目の接種から6か月以上の間隔を置いて1回

##### <第2期>

・11～12歳の期間に1回

#### 傷口の処置

・傷口を洗浄し、泥や土を取り除く。

・刺し傷等の深い傷は、医師等に相談し消毒を行う。

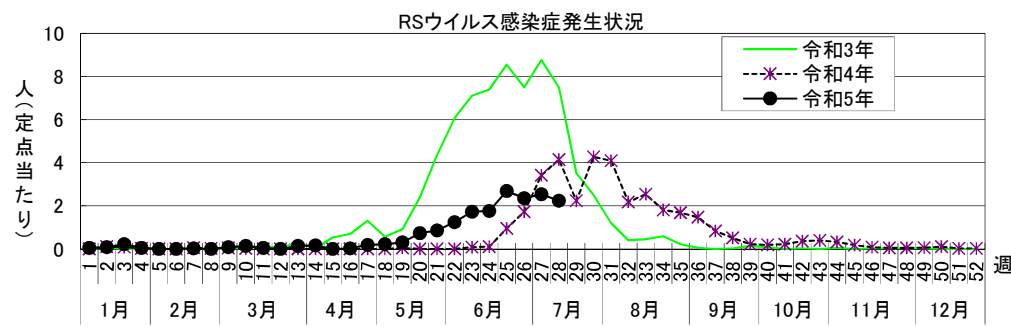
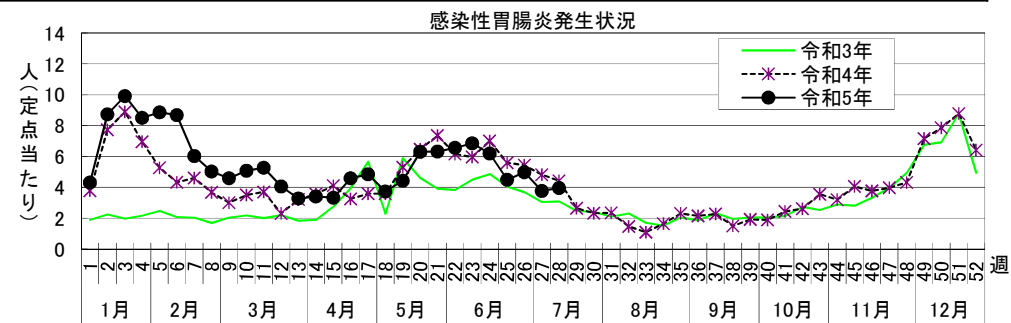
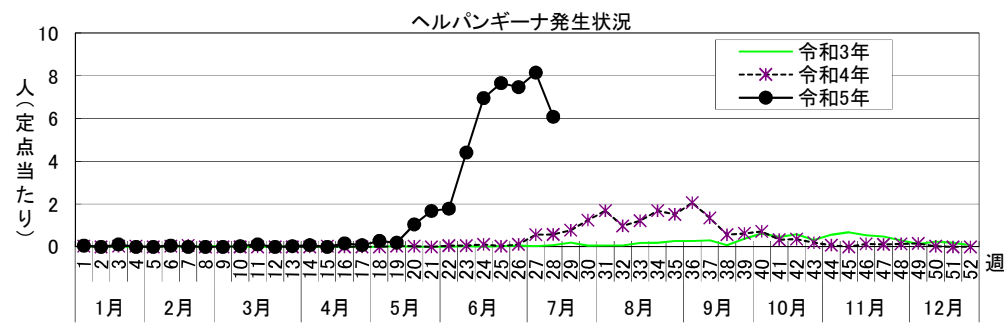
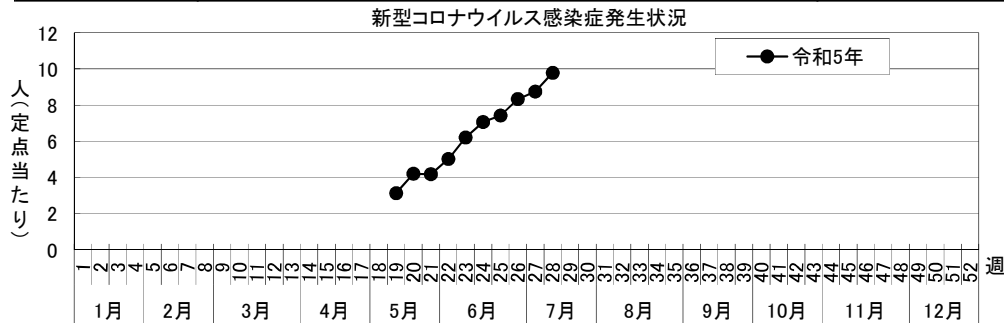


# 感染症週報〔市内週報 令和5年第28週(令和5年7月10日～令和5年7月16日)〕

令和5年7月19日

## 令和5年第28週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第28週)	累計(令和5年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 5件	結核 113件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(O157)	腸管出血性大腸菌感染症 25件(O26 5件、O103及びO157 1件、O157 17件、血清群不明 2件)
4類感染症	なし	E型肝炎 12件、デング熱 3件、 レジオネラ症 6件(肺炎型 3件、ポンティアック熱型 2件、無症状病原体保有者 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	後天性免疫不全症候群 1件(AIDS)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件、 梅毒 2件(早期顕症Ⅱ期 1件、無症候 1件)、 破傷風 1件、百日咳 2件	アメーバ赤痢 5件、ウイルス性肝炎 2件(C型 2件)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 10件、 急性弛緩性麻痺 3件、急性脳炎 5件、クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(孤発性)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 6件、後天性免疫不全症候群 5件(AIDS 1件、その他 1件、無症候 3件)、 ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 6件、侵襲性肺炎球菌感染症 9件、水痘(入院例に限る。) 4件、 梅毒 69件(早期顕症Ⅰ期 23件、早期顕症Ⅱ期 27件、無症候 19件)、破傷風 1件、百日咳 8件、 麻しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第28週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)新型コロナウイルス感染症 2)ヘルパンギーナ 3)感染性胃腸炎でした。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は9.79人と前週(8.75人)から増加しました。 ヘルパンギーナの定点当たり患者報告数は6.08人と前週(8.14人)から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.95人と前週(3.76人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。	
新型インフルエンザ等感染症		新型コロナウイルス感染症 35964件 <small>・令和4年第5週以降は川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数 ・令和4年第39週以降は医療機関報告分のみを計上 ・令和5年第19週以降は5類感染症(定点把握疾患)に変更</small>
疑似症	なし	2件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和5年28週

集計日: 令和5年7月19日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	39	0.64	597	9.79	83	2.24	28	0.76	80	2.16	146	3.95
川崎	20	2.50	169	21.13	3	0.60	-	-	14	2.80	24	4.80
幸	1	0.14	25	3.57	17	4.25	1	0.25	6	1.50	4	1.00
中原	1	0.10	31	3.10	3	0.50	22	3.67	2	0.33	12	2.00
高津	9	0.90	158	15.80	25	4.17	2	0.33	14	2.33	46	7.67
宮前	6	0.60	87	8.70	20	3.33	2	0.33	37	6.17	17	2.83
多摩	2	0.25	85	10.63	10	2.00	1	0.20	5	1.00	37	7.40
麻生	-	-	42	5.25	5	1.00	-	-	2	0.40	6	1.20
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	8	0.22	38	1.03	-	-	7	0.19	225	6.08	6	0.16
川崎	1	0.20	5	1.00	-	-	-	-	27	5.40	-	-
幸	-	-	11	2.75	-	-	2	0.50	34	8.50	1	0.25
中原	-	-	2	0.33	-	-	-	-	14	2.33	-	-
高津	5	0.83	4	0.67	-	-	3	0.50	27	4.50	5	0.83
宮前	2	0.33	15	2.50	-	-	1	0.17	75	12.50	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	1	0.20	32	6.40	-	-
麻生	-	-	1	0.20	-	-	-	-	16	3.20	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	7	0.78	-	-	1	0.50	-	-	-	-
川崎	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	1	0.50	-	-	1	1.00	-	-	-	-
多摩	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-
幸	-	-	-	-
中原	-	-	-	-
高津	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-





罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和5年28週

集計日:令和5年7月19日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	536	148	121	81	82	65	39
	定点当たり	1.46	2.43	1.98	1.33	1.34	1.07	0.64
新型コロナウイルス感染症	罹患数	2,902	379	431	453	508	534	597
	定点当たり	7.93	6.21	7.07	7.43	8.33	8.75	9.79
RSウイルス感染症	罹患数	492	64	65	99	87	94	83
	定点当たり	2.22	1.73	1.76	2.68	2.35	2.54	2.24
咽頭結膜熱	罹患数	151	29	19	20	30	25	28
	定点当たり	0.68	0.78	0.51	0.54	0.81	0.68	0.76
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	491	87	108	69	70	77	80
	定点当たり	2.21	2.35	2.92	1.86	1.89	2.08	2.16
感染性胃腸炎	罹患数	1,118	254	229	166	184	139	146
	定点当たり	5.04	6.86	6.19	4.49	4.97	3.76	3.95
水痘	罹患数	35	5	6	2	10	4	8
	定点当たり	0.16	0.14	0.16	0.05	0.27	0.11	0.22
手足口病	罹患数	164	26	21	25	33	21	38
	定点当たり	0.74	0.70	0.57	0.68	0.89	0.57	1.03
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	罹患数	62	13	11	18	9	4	7
	定点当たり	0.28	0.35	0.30	0.49	0.24	0.11	0.19
ヘルパンギーナ	罹患数	1,505	163	257	283	276	301	225
	定点当たり	6.78	4.41	6.95	7.65	7.46	8.14	6.08
流行性耳下腺炎	罹患数	22	3	5	2	4	2	6
	定点当たり	0.10	0.08	0.14	0.05	0.11	0.05	0.16
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	64	10	10	12	11	14	7
	定点当たり	1.19	1.11	1.11	1.33	1.22	1.56	0.78
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	5	-	-	4	-	-	1
	定点当たり	0.42	-	-	2.00	-	-	0.50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	1	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.08	-	-	-	0.50	-	-





罹患数・定点当たり罹患数、性、疾病、区別

集計対象: 令和5年6月

集計日: 令和5年7月19日

川崎市 男女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	4	2.00	-	-	-	-
川崎	2	2.00	-	-	-	-
宮前	2	2.00	-	-	-	-

川崎市 男合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	1	0.50	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-

川崎市 女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	3	1.50	-	-	-	-
川崎	2	2.00	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-



